

Janet Metcalfe, Ph.D.,

英国 Vitae 代表



世界トップクラスの研究者の育成を目指し、博士課程在籍者、ポスドクを含む全ての研究者の自己啓発、専門的能力開発およびキャリア開発を担う英国 Vitae を率いる同氏が、若手研究者を成功に導く環境について説く。Vitae が開発した能力指標「Researcher Development Framework」は世界的な広がりを見せており、HIRAKU コンソーシアムにおいても若手研究者の能力養成の基盤として導入されている。

Dr. Janet Metcalfe は英国 Vitae の代表として、研究者に対し世界レベルのキャリアと養成を提供している。Vitae の戦略的方針を定めつつ、the UK Concordat to Support the Career Development of Researchersⁱ導入をリードしている。

その活動は以下の通り多岐にわたる：

- The Careers in Research Online Survey (CROS)ⁱⁱおよび the Principal Investigator and Research Leaders Survey (PIRLS)ⁱⁱⁱ運営委員会議長
- EC' Marie Skłodowska Curie Actions Advisory Group^{iv}
- The Royal Society^v のダイバーシティー委員会委員
- QAA^{vi} Postgraduate Advisory Group メンバー
- The HEA Surveys^{vii} Advisory Group メンバー
- The Concordat^{viii} Strategy Group 運営責任者

著書には” What Do PhDs DO?” “What do researchers do?” “Doctoral graduate destinations and impact three years on” など、研究者のキャリアやインパクトの展望について考察したものが多い。直近では” What do research staff do next?” を出版し、欧州においてアカデミアを出て産業界に就職する研究員のキャリアパスについて執筆している。

i 2008 年発足、研究者のマネジメントおよびキャリア向上を目的として、資金提供者と研究者を有する団体との間で締結される協定

<https://www.vitae.ac.uk/policy/vitae-concordat-vitae-2011.pdf/view>

ⁱⁱ 研究者の労働環境やキャリア志望、キャリア養成の機会などについて匿名で行われる英国のオンラインアンケート。Vitae が管理し、Bristol Online Survey ツールを使って運用されている。その設問は上記協定の指針を反映している。

<https://www.vitae.ac.uk/impact-and-evaluation/cros>

ⁱⁱⁱ PI に対し匿名で行われる英国のオンラインアンケート。研究者の監督者および研究グループのリーダーとしての PI の視点や経験について回答を得る。

<https://www.vitae.ac.uk/impact-and-evaluation/pirls>

iv EC が運営する Marie Skłodowska-Curie Actions (MSCA) (マリー・キュリー・アクションとして 1996 年に発足、2014 年からマリー・スクウォドフスカ・キュリー・アクションとして継承されている研究助成プログラム。) に対し、助言・提言を行うアドバイザーグループ。

<http://ec.europa.eu/transparency/regexpert/index.cfm?do=groupDetail.groupDetail&groupID=2952>

v 英国の国立科学アカデミー。 <https://royalsociety.org/>

vi QAA - Quality Assurance Agency for Higher Education (英国高等教育質保証機構) とは、英国における高等教育資格の適正な水準に関する公共の利益の保護、および高等教育の質の管理に関する継続的な改善の促進を目的として 1997 年に設立された非政府機関。

vii HEA – Higher Education Academy (英国高等教育アカデミー) 英国において、教育機能開発を行った経験および成果を証明文書と共に申請して会員登録し、高等教育機関の教員として認定を受ける機関。HEA では毎年サーベイを実施しており、大学院生に関しては、課程全般に関するサーベイ (PTSE – Postgraduate Taught Experience Survey) および研究指導や環境、養成に関するサーベイ (PRES – Postgraduate Research Experience Survey) が行われる。

viii 英国の大学研究機関における、研究員のキャリア養成やマネジメントの枠組みについてまとめられた協定。研究者のキャリア支援や管理をどのように行っていくのか原則として定め、大学のプログラムにどのように組み込んでいくのか方法を記したものの。